

平成 18 年度 現代 GP

卒前教育教材から生涯継続学習教材へ e-learning を用いた医療系学部の地域医療者貢献

概要

今回の取組では、大学に蓄積された卒前教育教材を地域医療者のための生涯継続学習教材につなげていくことが大学の知の社会還元の一つであると考え、平成 8 年度からのカリキュラム改訂成果である平成 15 年度と 17 年度に特色ある大学教育支援プログラムに採択された授業実践を電子教材化し学生の卒前医療者教育教材としてだけでなく、広く地域医療者への生涯継続学習のための教材として e-Learning のシステムを用いて自己学習の環境の整備を行うことを目的としている。

医療者は日々の実践の中で絶えず、自らの手技を見直し、正していくことが求められている。コミュニケーションや診療技能学習において、学習者自らの実技を自ら観察して振り返るといった「振り返り学習」を可能にする必要がある。この「振り返り学習」をまずは、イントラネットで学生教育に実践し、その成果を e-Learning に応用し「振り返り学習」の環境を生涯学習者にも提供していく。